



2026年4月2日

各 位

会 社 名 ASAHI EITO ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 星 野 和 也
グループ CEO
(コード 5341 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 経営管理部長 三 宅 久 史
T E L (06)7777-2067

新しい挑戦「希ガス」、時価総額1,000億円規模の上場企業と 「希ガス」貿易事業に向けた協業の検討開始のお知らせ

当社グループは、2025年7月11日付適時開示「祖業の黒字化への取り組み、アジア戦略の見直し等の事業構造改革について」で公表しました通り、以下の重点項目において経営改革を行っております。また、2025年11月21日付け「新たな事業の開始に関するお知らせ」で公表しました通り、これまでの方針に「トレジャリー事業（暗号資産流動性提供事業を中核とする）」を加え、企業価値向上に向けた取り組みを行って参ります。

- (1) 祖業であるアサヒ衛陶株式会社の事業改革
- (2) グループとしてのアジア展開見直し
- (3) 新しい挑戦への取り組み「希ガス」事業
- (4) トレジャリー事業（暗号資産流動性提供事業を中核とする）

上記(3)について、当社は、2025年12月26日に開示した通り、「戦略的協力枠組の確認に関する合意書」を締結し、正式に杭氧特気、および親会社である杭氧集团股份有限公司（以下、杭氧グループ）の日本進出にあたっての「ヘリウムおよび希ガス製品群」の独占的パートナーとして、ビジネスを展開する事が決定しております。2026年2月6日付PR情報「新しい挑戦「希ガス」、国内売上数千億円規模の企業と「希ガス」貿易事業に向けた協業の検討開始のお知らせ」を開示しましたが、別途具体的な取り組みとして、2026年3月16日、東京都の時価総額1,000億円規模の上場企業（機密保持の為、先方の会社名・希ガスの具体的な商品名は記載を控えます。以下、「B社」という。）と合意書（以下、本合意書）を締結し、「希ガス」の貿易について協業について検討を始めたのでお知らせします。

記

1. 本合意書について

本合意書は、B社、杭氧グループ、当社連結子会社株式会社アサヒノーブルガス（以下、「アサヒノーブルガス」という。）の三者間契約となり、機密保持契約を含んだ、「貿易」ビジネスを具体的に進捗させる為の合意書となります。

B社と杭氧グループが直接の商流を持ち、アサヒノーブルガスは、日本国内へ到着後の「希ガス」の輸送、通関業務、並びに「貿易」に際して必要な杭氧グループ側の補助業務全般を担います。

本合意書を締結した事により、現在、アサヒノーブルガスが調整役となり、B社において杭氧グループ「希ガス」に関するテストを行うフェーズへと進捗しております。

2. 「希ガス」ビジネスのエンドユーザー向け今後の方向性について

B社はエンドユーザーに該当する企業です。「希ガス」ビジネスの当面の方向性として、以下の戦略が挙げられます。

エンドユーザーとの直接取引

杭氧グループのブランド力を利用し、エンドユーザーである日本の上場企業等と、直接「貿易」を構想するパターンが存在します。

現在、複数社と交渉中であり、進捗があり次第、お知らせをして参ります。

3. 今後の見通しについて

本件が2026年11月期連結業績に与える影響は現在のところ軽微です。今後、業績予想の修正など公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上